

武庫川河川整備地域懇談会の内容と今後のスケジュール

1. 懇談会設置の趣意

○ 兵庫県では、平成21年3月に策定した「武庫川水系河川整備基本方針」に沿って、「武庫川流域委員会」の意見や関係市長の意見等を踏まえ、今後20年間の武庫川の具体的な整備目標や整備計画をとりまとめた「武庫川水系河川整備計画」を作成※しました。

○ この河川整備計画では、ひとたび堤防が決壊すると甚大な被害が想定される下流部築堤区間の安全性向上を喫緊の課題と位置づけ、早期かつ着実に整備効果が発揮できる河道掘削や堤防強化などの対策を選定しています。

○ 尼崎市と西宮市の市境を流れる武庫川下流部の高水敷は両市の都市公園に指定されており、都市部における貴重な水と緑のオープンスペースとしてウォーキングや球技等に利用され、市民の憩いの場となっています。

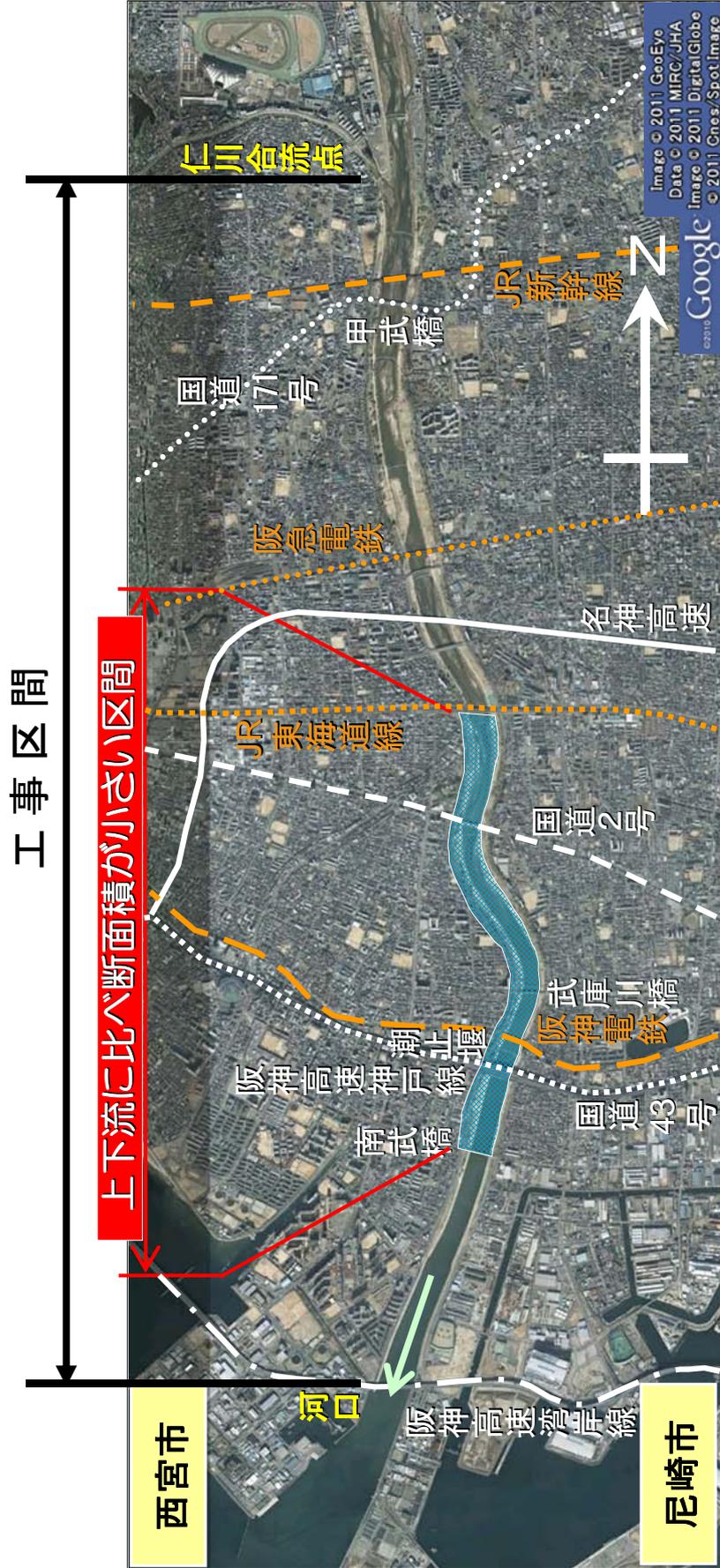
○ しかし、今後行う河床掘削、低水路拡幅、高水敷掘削等の工事によって、河川敷利用の制約、治水上支障となる樹木の伐採、橋梁の架替、潮止堰の撤去などが必要になるなど、施工中はもとより施工後の河川敷利用の環境がこれまでと大きく変化することとなります。

○ 引き続き武庫川が、市民の憩いの場としての役割を果たしていくためには、住民ニーズを踏まえた河川空間の創出などに取り組む必要があります。

○ そこで、自然環境等も含めた河川敷利用のあり方等について、専門的知識を有する学識経験者のご指導や地域住民等の方々のご意見をお聴きすることが不可欠であると考え、「武庫川河川整備地域懇談会」を設置することとしました。

※国土交通大臣に同意申請中

2. 工事区間位置図



3. スケジュール(案)

	開催時期	内 容
第1回	平成23年8月25日午後	現地視察、懇談会設立、概要説明
第2回	平成23年10月頃	下流部河道整備計画案説明
第3回	平成23年11月頃	下流部河道整備計画修正案説明 下流部河道整備計画作成